

カヤックベーシック検定蒲郡会場報告書

報告者/主管：RAINBOW 中谷哲也

実施日：2019年10月26日・27日

検定員：RAINBOW 中谷哲也

受験者：2名/要認定者：2名

【知識課目】

会場：RAINBOW 店舗 担当：中谷哲也

「総論」

JSCAの体制、正会員と一般会員の違い、公認スクール制度と各種規定などを知っていた。両名とも体験ガイドツアーでの経験が豊富ではあるが、リスクコントロールについても整理して考えることで再確認いただいた。試験は高得点で無事クリア。

「安全」

カヤックツアーにおいて特徴的な低・高体温症の予防、出血時の対処、レスキューについての考え方などを、テキストと設問に基づき講義した。試験はこちらも問題なく合格点に達しており、内容を十分に理解いただいたと判定できる。

「パドルスポーツの基礎知識」

内容的にテキストのページ移動が多くなる課目ではあるが、経験からあてはめて考えることができたこともあり、試験結果は良好だった。使い慣れていない専門用語は、今後習慣化するものと思われる。

【漕艇技術】

会場：愛知県蒲郡市パームビーチ海水浴場

デモ・検定担当：中谷哲也 使用艇：シットオントップカヤック

当日は曇りのち晴れ、西の風4m、風や波の顕著な影響は無く、検定に支障はなかった。

両名ともコンビネーション、スピンの両方で合格点をクリアするパドリングだった。

上位課程の受験を希望されていることもあり、フィードバックはプラスの内容を含めて長めに実施した。

【指導技術】

体験ガイドツアーでの経験が豊富ということもあり、過不足無だけでなく、非常に質が高かった。検定員も学ぶところがあるほど優れていた。

【安全技術】

両名とも、先月 SRP 講習を受講されており、その際に現役の体験ツアーガイドということで、様々な状況を想定したレスキュー、トウイングなどかなりの内容を実施済みだったので、今回はさらに複雑な状況設定で実施したが、最終的には、より現実的・実践的と思われる前回の内容を反復練習したほうが効果的と判断し、それを実施した。

総合的に、安全意識の高い現役ガイドの受験ということで、非常に質の高い内容であった。